

緑野のみなさんこんにちは！
 五小のみなさん、はじめまして！！
 昨年度から緑野小で配布しているふたば学級保護者
 発信の『Leaves！』
 今年から、第五小学校でも配布できることに
 なりました！！よろしくおねがいします♪

☆ふたば学級＝通級学級(特別支援学級)☆
 色々な勉強をするために、週に一回通う学級で
 す。他校から通ってくる子どもたくさんいます(^)

♪現在第五小学校には、ふたば学級に通うお子様を持つ保護者と、校長先生がお話をする“四つ葉会”という定期的な会があります！！五小の保護者の皆様！関心のある方は遠慮なく五小担当の新保までお問い合わせください！！

Leaves(はつばたち)ってな～に？

「少し成長がゆつりかな？」とか「〇〇くんはこんなに出来るのに、うちの子はなんで、出来ないんだろう？」とか「何度教えたらうちの子は分かるの??」と…そんな疑問や悩みからふたば学級を選んだ親たちが、子どもたちやふたば学級について、色々な人にもっともっと知ってもらえたら！！といった思いで発行しています！

☆決して人ごとではないので、ぜひ読んでみてください。☆

通常級以外の支援を必要とする子どもは、現在、分かっているだけでも16人に1人はいると言われています。不登校やひきこもりになってしまった人の三分の一が実は、“困っている部分に目を向け、通級などの支援が必要な子どもだった”という全国的な統計もでてます♪そしてどのクラスにも1人や2人はいます(^) みんながどこかで関わっている♪だからこそ、知って頂く意味がとてもあるのです(^) もしかすると、大人にも、この子たちと同じような個性をもった人がいるかも知れません。

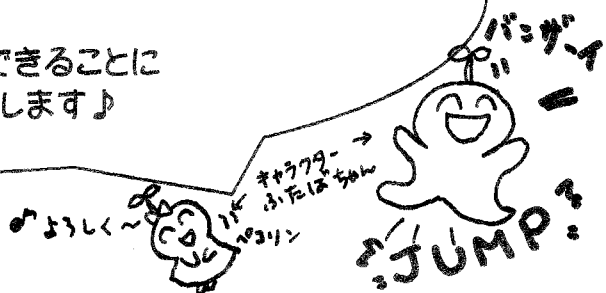
☆粕江市には通級学級の必要性が理解され、現在

- ・第三小学校に「ひまわり学級」
- ・緑野小学校に「ふたば学級」
- ・和泉小学校に「けやき学級」
- ・第二中学校に「くすのき学級」

があります！！

そして緑野小学校の「ふたば学級」には、第五小学校や第一小学校のお友達も通って来ていて第五小学校からは、今年度10人通っています。
 粕江市の小学生全体では、なんと60人以上が通級学級を利用しています。
 でも…お父さんやお母さんに気づいてもらっていない子ども実はたくさんいるのかも…
 だけど、どんな子に通級が必要なのかな？

♪Leaves がそんな子どもたちへの気づきの一助になればとっても幸せです♪



こんなにたくさんの支援があるんだ！！

♪少しでも心配なことがあるなら、ぜひ相談してみてください♪※「育ちの森マップ」より身近な部分をとりあげ作成しました。

子ども発達教室“ばる” & 子どもの発達相談
 “ばる”は発達が遅く、あるいはアンバランスなどの心配のあるお子さまに遊びの場を提供し、心身の育ちを促します。
 ♪保護者の悩みも解消できるので、心がホッとする場所♪
 連絡先 → 03-3488-0294【対象年齢 0歳～就学前】
 (あいとびあセンター内 社会福祉協議会)

育児相談
 子育てに悩みはつきもの！健康のこと 育児のこと、離乳食のことなどで悩んだら、こちらへ♪
 連絡先 → 03-3488-1181
 (あいとびあセンター 健康支援課)



教育研究所 & 教育相談室
 スクールカウンセラーや言語聴覚士など専門の先生が、一人一人のニーズに合わせて支援してくれる場所です。
 ☆ずっと心配なことがあった！と言うかたは、ダイレクトにこちらへ！☆
 連絡先 → 03-3430-1311
 (相談室は 03-3430-6655 です)
 ※狛江市教育委員会が子どもの健やかな成長を支援するために設立しました。

就学相談<市役所3F>
 一人一人に合った場所への手続きや案内を担っています。しっかり見てくれるので安心してください！
 連絡先 → 03-3430-1111
 (教育委員会 学校教育課)



学校の中でもこんなにたくさんの人たちが支えてくれています！
 ♪どんな小さなことでも気兼ねなく相談を♪

養護教諭 (保健室の先生) → **緑野小 03-3489-5418**
担任の先生 → **第五小 03-3489-4430**
管理職 (副校長先生) →

特別支援教育コーディネーター → 教育相談員 (スクールカウンセラー) 連絡先 → 各学校 または 教育研究所へ
校内委員会 巡回相談 → 特別支援学級 (ふたばやえのきの先生) 連絡先 → 03-3489-0363

小学校

就学支援シートをご存じですか？
 入学する前、心配なことのあるお子さまや保護者が、安心して学校生活を迎えるためにできたシートです♪
 園の先生と保護者、療育機関の先生などが、お子様のことを細かく記入し、学校へ提出することによって、校長先生や担任の先生に、お子様のことを良くわかってもらえます♪
 支援シートの提出で、校長先生・担任の先生・園の先生・保護者・療育機関の先生などによる面談 (個別支援会議) もしてもらえます。♪提出ご希望の方は通っている園の先生に相談してみてください♪
 ※療育機関に通ってなくても、必要に応じて提出できます。まずは聞いてみてください。

おすすめ本の紹介

- 『分かってほしい！気になる子』(ラポムブックス) 著者 田中康夫 1,680 円
- 『十人十色なカエルの子』(東京書籍) 著者 落合みどり 1,600 円
- 『のび太・ジャイアン症候群4 ADHDとアスペルガー症候群』(主婦の友社) 著者 馬場理菜子・加藤輝子・千谷史子 1,500 円

ちょっと一言コーナー☆

縁あって「狛江市 育ちの森マップ」の製作にかかわった、緑野小学校の保護者です。子育ての相談ができる場所などを少しでもわかりやすくするお手伝いがしたいと参加したのですが、私自身、そこで初めて知ることもありました。ふたば学級についても、今回の Leaves を読んでまた理解が深まりました。十人十色な子どもたちに細やかな支援をする場所が身近にあることは、本当に心強いことです。困ったとき、悩んだときなど、ふたば学級の先生やママたちとの交流を持ちながら、お互い気軽にいろんな相談ができるといいなあと思っています。これからの「Leaves」も楽しみにしています。※「育ちの森マップ?」→狛江市とサポート狛江が協働製作!目と目で分かる子育てマップ!

編者後記

みなさん、今回の Leaves はいかがでしたか?これからも、少しずつ、みなさまにお伝えしていけたら幸いです(^-^)

♡ お忙しい中最後まで読んでいただき、本当にありがとうございました ♡

ふたば学級ってね。

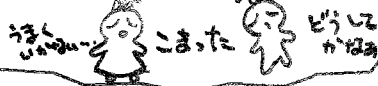
=心配な子はいませんか？ =

通級ってどんな子が通っているのかな？

ママたちは、どんな経緯で通うことに決めたのかな？ どうして通う必要があるの？

今回はこんなところに切り込んでいきたいと思います♪

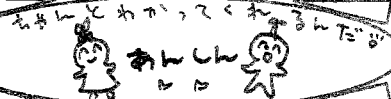
まいにちが「んぼ」ってるのに...



どんな子が通っているの？

- ◇ 言いたいことがうまく言えない。 ◇ よく考える前に動いてしまう。 ◇ 集団行動が苦手。
- ◇ 環境の変化についていけない。 ◇ こだわりが強くして融通がきかない。
(→クラス替えて不登になる。など...)
- ◇ 感情をコントロールするのが苦手。
(→じゃんけんなどのゲームで負けるのが認められない。泣く。怒る。トラブルになる。)
- ◇ 面白い事が大好きで授業中ふざけてしまったり、宿題の途中、気が散ってなかなか集中できない。
- ◇ 自分の関心のあることにはすごい集中力と記憶力。だけど切りかえが苦手。
- ◇ 漢字や数字が理解しにくい等、出来ない自分が許せない。泣く。怒る。

ふたば学級でどんな支援をしているの？



♪授業の中をちよつとのぞいてみよう～♪

1時間目～
運動の時間

ロープの上をあるいたり、キャスター(スケボーの大きい版)を使ったリレーをしたり、ターザンロープに大縄など！ いっぱい体を動かして、脳を刺激することで、体のバランスを良くする！ 楽しい運動の中で色々な感覚を身につけていく時間。

この子たちは感覚が強すぎたり弱すぎたり... 運動の時間は感覚統合といって、色々な感覚をバランス良く働かせることで、様々な事に順応していけるようになっていくんじや。実はみんなの体育の授業だってあなどれない。体を動かす事は健康のためだけじゃなく、コミュニケーションや脳への刺激... 色々な感覚につながっていると言う訳じや！



キャプチャー・イン・ボクシング

感覚 = 光・音や機械的刺激などをそれぞれに対応する受容器が受けたときに経験する心的現象。
視覚・聴覚・味覚・嗅覚・皮膚感覚・運動感覚・平衡感覚・内臓感覚などがあります！

2時間目～
小集団学習

この時間は、ソーシャルスキルトレーニングといって、小集団の中で相手の気持ちや表情をよみとったり、上手な気持ちの伝え方を色々なかたちで学習する。会話をロールプレイング方式でやったり、数人でパズルをしたり！ 社会性が身につく。

3時間目・4時間目～
個別学習

1人1人に合わせて必要と思われる勉強をする。ふたば学級で抜けてしまった通常学級での勉強も補う。苦手なことをゆくり分かるように教えてくれたり、困っている部分を理解して、よりよい方法で学習してくれたり。集中出来るし楽しく学べる。



集団の中では緊張状態や注意力散漫... 言いたい事がうまく伝えられない、言わなくて良いことをいってしまう... など、コミュニケーションが不器用じや。小集団や個別では、個性を受け止めながら、色々な方法で教えてくれる。楽しいカードゲームも実は専用の教材を使っておるから、普通に育てるだけではなかなか身につかんこともしっかり身につくんじや。

ぼくたちにとってふたば学級は、「めがね」みたいなもの。めがねになって分かりやすく教えてくれたり、一緒にたのしんでくれたり、分かってくれたりする素敵な場所なんだ...
そのまんまを受け止めてくれるから、自信をもって成長していけるんだよ！！
みんなと違うから行く場所でもないし、みんなと同じになるための場所でもないんだよ♪



あなたは否定派？肯定派？

= ♪良く言われる言葉♪ =

昔からいる子どもじゃないの～
なんで特別な育て方するの？
みんなと一緒に育ててあげればいいじゃない…
by おばあちゃん

どこがちがうの？
全然普通じゃない～
by おともだち



どうしてそんな区別する必要があるんだ！！通級なんか！
そんなところ行かせる必要はない！
うちの子はおかしくなんかない！
by お父さん

お母さんの考えすぎの場合もありますよ。子どもってそういうもんですよ。 by 相談員・先生

= ♪個性に向き合った人の言葉♪ =

区別じゃなくて理解！分けられてると感じるのは自分が分けて考えるからかも？困っている部分に目を向けたらいろんなことが分かってきた。もっと早く知りたかった。

昔からいるけど、これまでの記録から診断基準が整備され分かりやすくなったんだって。こんな個性があるなんて！全然知らなかった。

実はうちの子保育園に通ってた時から心配だったし、先生にも相談してた。でも考えすぎて思われてたみたい。そうじゃなかったのに。3年生からふたば学級に通えてホッとした。理由が分かって、やっとどうしてあげたらいいか分かった。



病院でどこがちがうか聞いたら「どんなところに困ってどんな個性を持っているかを知るための名称です。誰だって一人一人違って当たり前！」って言われちゃいました。

あまり人と遊ばなくて、ちょっとおとなしいけど、よく笑うし話すし食べる。心配はしたけど、この子も私もこれが困っていると気づけなかった。知人に「自閉症かも？」と言われ育児相談へ。でも「成長の過程だから心配しすぎないで。」と言われた。幼稚園で個性を良く理解している先生がすぐに見抜いてくれたことで療育機関へ。運が良かった。見抜ける人に出会わなければ気づけないほど、わかりにくい個性だと知った。